

令和2年度学校評価アンケートについて

1 目的

学校経営方針や教育活動全般に対する意識やニーズ等を把握し、学校運営の改善方向を探るとともに、その成果を把握し、鹿児島南高等学校の教育活動を更に充実・発展させる目的でアンケート調査を実施する。

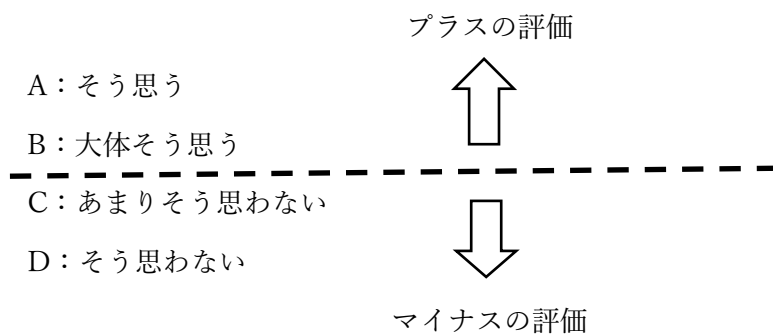
2 実施日

令和3年1月8日(金)～18日(月)

3 回収サンプル数

- (1) 教職員： 72 人
- (2) 生徒： 892 人
- (3) 保護者： 851 人

4 評価基準



1 教職員のアンケート調査の分析と今後の対策

(1) 調査結果

No.	評価の観点（具体的な評価項目）	プラスの評価	A	B	C	D	前年度プラスの評価
			そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
1	担当する校務を工夫・改善し、遂行できた。	92%	23	43	6	0	97%
			32%	60%	8%	0%	
2	SHRや終礼など機会あるごとに、生きていることや学ぶことの意義など人生を豊かにする話を生徒にしている。	96%	24	42	3	0	91%
			35%	61%	4%	0%	
3	学習と部活動が両立できるように学習時間の確保を配慮し、的確な学習指導を行っている。	97%	23	44	2	0	96%
			33%	64%	3%	0%	
4	生徒に将来の目標を掲げさせ、その実現に向け努力させている。	100%	29	40	0	0	96%
			42%	58%	0%	0%	
5	保護者や生徒に、進路に関する必要な情報をきちんと提供している。	91%	22	42	6	0	93%
			31%	60%	9%	0%	
6	分かりやすい授業を心がけ、基礎・基本をしっかりと定着させる指導を行っている。	97%	32	35	2	0	99%
			46%	51%	3%	0%	
7	課題の量は適切であり、きちんと提出させている。	94%	32	33	3	1	90%
			46%	48%	4%	1%	
8	諸機会を通じて生徒の情報等を収集し、指導に生かしている。	99%	27	42	1	0	94%
			39%	60%	1%	0%	
9	自らの教科指導力を高めるための教材研究や指導方法改善に取り組んでいる。	97%	32	35	2	0	96%
			46%	51%	3%	0%	
10	頭髪や服装、挨拶などの礼儀指導や清掃指導に日々取り組んでいる。	96%	35	31	3	0	94%
			51%	45%	4%	0%	
11	いじめや不登校等について十分注意を払い、的確に対応している。	97%	38	29	2	0	96%
			55%	42%	3%	0%	
12	休み時間や放課後など、生徒がいつでも気軽に悩みが相談できるような関係づくりに努めている。	87%	22	38	9	0	87%
			32%	55%	13%	0%	
13	自分の教師力を高めるための自己啓発に努めている。	97%	29	38	2	0	94%
			42%	55%	3%	0%	

(2) 結果分析と今後の対策

ア 項目2, 4, 8の自己評価が昨年度よりも高くなっており、先生方が生徒の情報収集と情報共有を積極的に図ることによって、生活指導や進路指導等に工夫していることが伺える。今後も継続して取り組んでもらいたい。

イ 項目12の評価が昨年と同じく低い。項目1の評価が昨年よりも低くなっていることから校務の多忙さが影響していると考えられる。いっそうの業務改善が求められる。

ウ 保護者への情報発信や基礎基本を定着させる指導への評価が昨年度よりも低くなっている。新型コロナウイルス感染症の影響により、例年と違う状況であったためと思われる。教科・学年による既習内容の定着度の分析と指導の工夫が必要である。

2 生徒アンケート調査の分析と今後の対策

(1) 全体調査結果

I (学校や授業に関すること)							
No.	評価項目	プラスの評価	A そう思う	B 大体そう思う	C あまりそう思わない	D そう思わない	前年度プラスの評価
1	充実した高校生活となるように様々な行事がある。	87%	357 40%	423 47%	96 11%	16 2%	92%
2	一人一人の進路希望に応じた進路指導に取り組んでいる。	91%	353 40%	462 52%	68 8%	9 1%	90%
3	就職や進学に関する様々な進路情報が提供されている。	89%	404 45%	393 44%	87 10%	8 1%	88%
4	交通安全や通学マナーの指導に積極的に取り組んでいる。	91%	448 50%	366 41%	71 8%	6 1%	96%
5	生徒の様々な悩みに親身になって相談にのってくれる。	83%	281 32%	462 52%	128 14%	21 2%	86%
6	いじめや不登校に積極的に対処しようとしている。	77%	258 29%	429 48%	173 19%	32 4%	77%
7	校則や学校のきまりは適切である。	72%	227 25%	418 47%	180 20%	67 8%	74%
8	授業内容を理解させるために、プリント作成等工夫している。	87%	342 38%	438 49%	102 11%	10 1%	85%
9	分かりやすい授業であり、かつ学力を伸ばしてくれる授業である。	85%	242 27%	515 58%	115 13%	20 2%	83%
10	日々の学習課題は学力を伸ばすのに適切な量である。	80%	272 30%	445 50%	144 16%	31 3%	73%
11	授業のレベルは適切で、授業の進み具合も適切である。	87%	282 32%	495 55%	104 12%	11 1%	87%
12	様々な活動において生徒の健康・衛生や安全に配慮している。	91%	402 45%	409 46%	69 8%	11 1%	92%
13	校内の施設や環境が整備されている。	93%	447 50%	386 43%	52 6%	7 1%	92%
14	部活動と勉強の両立が図れるように学習時間が確保されている。	75%	254 29%	416 47%	174 20%	46 5%	69%
15	部活動の活性化を目指して取り組んでいる。	94%	526 59%	313 35%	38 4%	11 1%	92%
II (自分自身に関すること)							
No.	評価項目	プラスの評価	A そう思う	B 大体そう思う	C あまりそう思わない	D そう思わない	プラスの評価
1	生徒会活動やホームルーム活動、学校行事等に積極的に参加している。	88%	382 43%	399 45%	97 11%	13 1%	84%
2	授業は予習を十分にして受けている。	50%	148 17%	302 34%	338 38%	104 12%	49%
3	授業態度は真剣で、集中して受けている。	92%	364 41%	453 51%	61 7%	10 1%	91%
4	定期考査や課題実力考査の対策のために復習にしっかり取り組んでいる。	77%	266 30%	419 47%	180 20%	27 3%	72%
5	学習の計画を立てて、宅習時間を十分確保している。	60%	168 19%	371 42%	301 34%	52 6%	54%
6	課題や提出物は、期限を守って提出している。	89%	471 53%	320 36%	87 10%	14 2%	86%
7	部活動と勉強との両立に努力している。	81%	349 39%	374 42%	108 12%	58 7%	77%
8	明確な進路目標があり、将来の進学先や就職先に向かって努力している。	78%	371 42%	324 36%	164 18%	33 4%	76%
9	服装・容儀・交通規則などを、鹿南高生徒としての誇りを持って行動している。	95%	522 59%	326 37%	36 4%	8 1%	95%
10	命を大切にすることや他人への思いやり、障がい者などへの理解に努めている。	99%	657 74%	222 25%	13 1%	0 0%	97%
11	ボランティア活動や地域行事などに積極的に参加している。	56%	210 24%	290 33%	276 31%	116 13%	56%
12	友人、先生方とよくコミュニケーションをとっている。	91%	436 49%	376 42%	66 7%	14 2%	92%

(2) 学科別・学年別調査結果

I (学校や授業に関すること) プラス評価の割合

No.	評価項目	普通	商情	体育	1年	2年	3年
1	充実した高校生活となるように様々な行事がある。	84%	90%	91%	86%	89%	88%
2	一人一人の進路希望に応じた進路指導に取り組んでいる。	88%	94%	96%	90%	88%	95%
3	就職や進学に関する様々な進路情報が提供されている。	87%	92%	90%	90%	86%	92%
4	交通安全や通学マナーの指導に積極的に取り組んでいる。	91%	91%	96%	92%	91%	91%
5	生徒の様々な悩みに親身になって相談にのってくれる。	81%	85%	87%	84%	81%	85%
6	いじめや不登校に積極的に対処しようとしている。	71%	81%	86%	79%	75%	77%
7	校則や学校のきまりは適切である。	66%	76%	84%	71%	72%	74%
8	授業内容を理解させるために、プリント作成等工夫している。	90%	84%	87%	85%	87%	91%
9	分かりやすい授業であり、かつ学力を伸ばしてくれる授業である。	83%	86%	86%	80%	85%	90%
10	日々の学習課題は学力を伸ばすのに適切な量である。	76%	85%	83%	80%	79%	82%
11	授業のレベルは適切で、授業の進み具合も適切である。	82%	91%	92%	83%	87%	92%
12	様々な活動において生徒の健康・衛生や安全に配慮している。	89%	92%	96%	93%	91%	89%
13	校内の施設や環境が整備されている。	91%	95%	98%	95%	93%	92%
14	部活動と勉強の両立が図れるように学習時間が確保されている。	69%	80%	86%	76%	72%	77%
15	部活動の活性化を目指して取り組んでいる。	93%	95%	99%	92%	95%	97%

II (自分自身に関すること) プラス評価の割合

No.	評価項目	普通	商情	体育	1年	2年	3年
1	生徒会活動やホームルーム活動、学校行事等に積極的に参加している。	84%	90%	94%	83%	89%	91%
2	授業は予習を十分に受けている。	60%	42%	40%	50%	41%	60%
3	授業態度は真剣で、集中して受けている。	90%	94%	94%	91%	90%	95%
4	定期考査や課題実力考査の対策のために復習にしっかり取り組んでいる。	73%	81%	78%	73%	72%	85%
5	学習の計画を立てて、宅習時間を十分確保している。	63%	62%	47%	58%	52%	71%
6	課題や提出物は、期限を守って提出している。	83%	93%	96%	89%	83%	93%
7	部活動と勉強との両立に努力している。	80%	83%	82%	79%	78%	87%
8	明確な進路目標があり、将来の進学先や就職先に向かって努力している。	77%	77%	86%	72%	67%	95%
9	服装・容儀・交通規則などを、鹿南高生徒としての誇りを持って行動している。	93%	96%	99%	93%	95%	97%
10	命を大切にすることや他人への思いやり、障がい者などへの理解に努めている。	98%	99%	100%	98%	98%	100%
11	ボランティア活動や地域行事などに積極的に参加している。	59%	52%	58%	48%	57%	64%
12	友人、先生方とよくコミュニケーションをとっている。	91%	90%	94%	92%	89%	92%

(3) 結果分析と今後の対策

ア 全体

- (ア) 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「学校行事」についての評価が下がった。また、教育相談についても下がっているので、休み時間等に生徒が相談しやすいような環境・状況を作る必要がある。
- (イ) 交通安全や通学マナーについては、通学時の自転車事故や、公共交通機関を利用する際のマナーについての苦情も多くあり、年間を通して注意喚起を行うとともに定期的な立哨指導も実施した。今後も根気強く指導していきたい。
- (ウ) 「学習課題の量」、「部活動と勉強の両立」については、昨年度よりも評価が高くなった。依然として「予習」については低い評価であるが、「復習」と「計画的宅習時間の確保」については評価が高くなってきているので、「予習→授業→復習」の習慣化を促したい。
- (エ) 「ボランティア活動」「地域行事」への参加状況が低い。今年度は、ボランティア活動や地域行事の縮小開催や中止もあったと思われるが、感染状況を考慮しながら積極的に参加するよう啓発する必要がある。

イ 学科別

- (ア) 「校則や学校のきまり」、「いじめや不登校対策」について普通科の評価が低い。普通科は「課題の量」、「部活動と勉強の両立」、「課題の提出期限」など全体的に他の科と比べて評価が低い傾向にある。学力向上、学習時間の確保や受験に対する不安等のストレスが影響していることが考えられる。生徒一人一人を観察、情報共有した内容を教育相談に生かし、きめ細やかな対応をする必要がある。
- (イ) 商業科、情報処理科、体育科は、「予習」、「計画的宅習時間の確保」の項目についての評価が低い一方で、「課題の提出期限」、「部活動と勉強の両立」については努力しているようである。日頃の取り組みを褒めながら、宅習の方法について助言し、一層の改善を促したい。

ウ 学年別

- (ア) 「授業の満足度、取り組み状況」に関連する項目は、3年生の評価が高い。具体的な進路目標からくる意欲の表れと思われる。1・2学年においても早期に進路目標を持たせることが学習意欲の喚起に繋がる。
- (イ) 2年生の「部活動と勉強の両立」、「学習時間の確保」、「課題の提出期限」等学習に関する評価が低い傾向にある。特に「予習」については、全項目で最も低い評価であり、課題である。学習全般について部顧問と教科担当が連携して指導していくとともに、明確な進路目標を持たせる必要がある。
- (ウ) 新型コロナウイルス感染症の影響により、1年生の「学校行事」や「ボランティア活動」に対する評価が低かった。
- (エ) 「他人への思いやり」の項目については、どの学年も好評価であり、教職員の自己評価にある「SHR や終礼における話」の効果も考えられる。

3 保護者アンケート調査の分析と今後の対策

(1) 調査結果

No.	評価項目	プラスの評価	A そう思う	B 大体そう思う	C あまりそう 思わない	D そう思わない	前年度 プラスの 評価
1	本校が掲げる「文武両道～活力にあふれ、自己実現に向けて邁進する学校」は、目指す学校像として適切である。	94%	346	449	51	0	93%
			41%	53%	6%	0%	
2	学校は基礎・基本をしっかり定着させる授業や、分かる授業に心がけている。	88%	183	554	102	3	83%
			22%	66%	12%	0%	
3	学校は学習指導において、一人一人に応じた個別指導に力を入れている。	69%	140	431	248	12	67%
			17%	52%	30%	1%	
4	学校は学力向上のために、十分な取組を行っている。	82%	194	501	141	7	81%
			23%	59%	17%	1%	
5	学校は就職指導や進学指導にしっかり取り組んでいる。	90%	277	476	80	5	89%
			33%	57%	10%	1%	
6	学校は自宅学習を十分確保するために、適切な量の課題を出している。	80%	184	492	155	9	77%
			22%	59%	18%	1%	
7	学校は進路に関する十分な情報を生徒や保護者に提供している。	83%	235	471	139	3	84%
			28%	56%	16%	0%	
8	学校は生徒指導にしっかり取り組んでおり、生徒の頭髪、服装、挨拶が良い。	94%	391	401	48	5	95%
			46%	47%	6%	1%	
9	学校ではいじめ・不登校等に対して、的確な対応がなされている。	88%	177	536	86	9	86%
			22%	66%	11%	1%	
10	学校では教育相談等、日頃から生徒をよく理解する態勢が整っている。	87%	231	497	101	7	85%
			28%	59%	12%	1%	
11	学校では部活動と学習の両立ができるよう、部活動の時間に配慮がなされている。	78%	203	443	147	35	71%
			25%	54%	18%	4%	
12	学校は交通安全や通学マナーの指導に十分取り組んでいる。	88%	223	515	89	13	91%
			27%	61%	11%	2%	
13	学校は様々な学校行事に取り組み、高校生活の充実を図っている。	90%	263	503	81	4	94%
			31%	59%	10%	0%	
14	学校は生徒の健康や安全に十分配慮した教育活動を行っている。	91%	251	523	64	8	93%
			30%	62%	8%	1%	
15	学校は様々な教育活動について、情報発信や広報に取り組んでいる。	94%	322	469	52	2	90%
			38%	56%	6%	0%	

(2) 結果分析と今後の対策

ア 全体的には、昨年度よりもプラスの評価が多いが、「個別指導に力を入れている」という項目が最も低い。各種試験等の分析による生徒一人一人の理解度の把握と授業の工夫が必要である。

イ 「課題の量」と「部活動時間」についての評価は昨年度よりも高くなったが、評価が低い方の項目である。今後も文武両立を図るため、教科担当者と部活動顧問が連携し、学校全体で継続して取り組む必要がある。

ウ 「学校行事」についての評価が低くなっている。新型コロナウイルス感染症の影響により各種行事について規模が縮小されたり、中止となったためと思われる。